

熊本県工業連合会 エネルギー研究会設立セミナー

WEB
開催

講演

脱炭素時代を勝ち抜く 地域と企業を考える

- 開催日時：令和3年8月23日（月）14:00～15:30
 - 講師：^{ところは}常葉大学 名誉教授 山本 隆三 氏
 - お申込み方法：下記URL又はQRコードよりご登録下さい
- <https://forms.gle/aC1cwsUhfydXJmZY7>

- 定員：80名
- WEB：Webex（Cisco）
- 締切日：8月18日（水）
- 参加費：無料



エネルギー研究会のメンバーを募集します

熊本県工業連合会エネルギー関連産業ビジネス部会では、2050年カーボンニュートラルの達成へ向け、エネルギー分野の取組が重要となる状況を踏まえ、エネルギー研究会を発足します。詳しくは『研究会ご案内』をご覧ください。

主催：（一社）熊本県工業連合会

問合せ先：096-285-8131 / E-mail：kawaguchi@kenkoren.gr.jp

山本隆三 氏

常葉大学 名誉教授

NPO法人国際環境経済研究所

副理事長兼所長

香川県生まれ。京都大学工学部卒、住友商事入社。石炭部副部長、地球環境部長などを経て、2008年、プール学院大学(現桃山学院教育大学)国際文化学部教授に。2010年富士常葉大学(現常葉大学)経営学部教授。2021年常葉大学名誉教授。財務省財務総合政策研究所「環境問題と経済・財政の対応に関する研究会」、産業技術総合研究所「ベンチャー評価委員会」、経済産業省「産業構造審議会環境部会 地球環境小委員会 政策手法ワーキンググループ」委員などを歴任、現在、経済産業省「国際貢献定量化及びJCM実現可能性調査選定委員会」委員、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構技術委員、「民間主導による低炭素技術普及促進事業(実証前調査)」審査委員会委員、日本経団連21世紀政策研究所「気候変動問題に関する研究会」委員、日本商工会議所及び東京商工会議所「エネルギー環境委員会」学識委員、アジア太平洋研究所エネルギーシステム研究会委員、電気協会「これからのエネルギー委員会」委員、NPO法人国際環境経済研究所副理事長兼所長などをつとめている。月刊誌「エネルギーレビュー」、「Wedge/Infinity」、旬間「EPLレポート」、「フジサンケイビジネスアイ」紙での連載、また報道番組、書籍を通じ、エネルギー・環境政策に関する言論活動も活発に行っている。

著書は『企業の意味決定のためのやさしい数学』(講談社プラスアルファ新書)、『温暖化対策と経済成長の制度設計』(共著、頸草書房)、『経済学は温暖化を解決できるか』(平凡社新書)、『夢で語るな、日本のエネルギー』(マネジメント社)、『脱原発は可能か』(エネルギーフォーラム新書)「いま「原発」「復興」とどう向き合えばいいのか」(共著、PHP研究所)、「激論&直言日本のエネルギー」(共著、日経BP)「Environmental Policies in Asian Countries」(共著、World Scientific社)「電力不足が招く成長の限界」(エネルギーフォーラム)など。